

EXAMPRESS[®]
公務員試験学習書

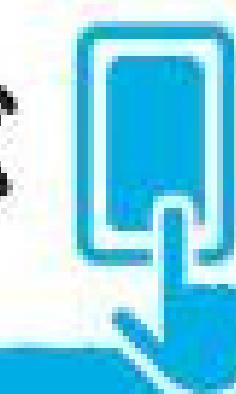


公務員のライト
三木拓也
池田麻奈美



2 か月完成

動画とアプリで学ぶ



教養試験

全公務員
試験

対応

SE
SHOEISHA



本書内容に関するお問い合わせについて

このたびは翔泳社の書籍をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。弊社では、読者の皆様からのお問い合わせに適切に対応させていただくため、以下のガイドラインへのご協力をお願い致しております。下記項目をお読みいただき、手順に従ってお問い合わせください。

●ご質問される前に

弊社Webサイトの「正誤表」をご参照ください。これまでに判明した正誤や追加情報を掲載しています。

正誤表 <https://www.shoeisha.co.jp/book/errata/>

●ご質問方法

弊社Webサイトの「書籍に関するお問い合わせ」をご利用ください。

書籍に関するお問い合わせ <https://www.shoeisha.co.jp/book/qa/>

インターネットをご利用でない場合は、FAXまたは郵便にて、下記「翔泳社 愛読者サービスセンター」までお問い合わせください。

電話でのご質問は、お受けしておりません。

●回答について

回答は、ご質問いただいた手段によってご返事申し上げます。ご質問の内容によっては、回答に数日ないしはそれ以上の期間を要する場合があります。

●ご質問に際してのご注意

本書の対象を越えるもの、記述箇所を特定されないもの、また読者固有の環境に起因するご質問等にはお答えできませんので、予めご了承ください。

●郵便物送付先および FAX 番号

送付先住所 〒160-0006 東京都新宿区舟町5

FAX番号 03-5362-3818

宛先 (株)翔泳社 愛読者サービスセンター

はじめに

このたびは、「公務員教科書 2か月完成 動画とアプリで学ぶ 教養試験 全公務員試験対応」をご購入いただき、ありがとうございます。本書は、科目が多く、独学で勉強される方にとっては対策が取りづらい公務員試験の教養試験対策を、「この1冊!」で完成するように作成いたしました。試験において、出題頻度や出題数が多い単元は厚く、そうでない単元は最低限押さえておくべきポイントに絞って掲載しております。本書に沿って学習を進めることにより、無駄なく、バランスの取れた、効率の良い学習を進めていただくことができます。

また、本書には、紙面の他に、動画解説も提供しています。私たちは現在、本業として動画を活用した通信講座にて公務員受験の指導を行っております。そのため、活字だけではなかなか伝わりづらい部分を、私たちが得意としている動画を使った解説によって、より一層の理解の定着をはかっていると思います。

さらに、復習については、アプリを使った問題演習がご利用いただけます。過去問から500問を厳選し、単元ごとに習熟度のチェックができます。通学中や通勤中などの隙間時間でも、スマートフォンで問題を解くことにより、しっかり復習することができます。教養試験突破にとって重要な問題演習を、十分過ぎるほど実践していただくことができます。「本・動画・アプリ」というこの3つのコンテンツを活用し、合格に必要な実力をつけていただくことにより、目標とする公務員に任用されることを、心よりお祈りいたします。

公務員のライト 三木拓也 池田麻奈美

※ 著者および出版社は、本書の使用による公務員試験合格を保証するものではありません。

※ 本書に記載された URL 等は予告なく変更される場合があります。

※ 本書の出版にあたっては正確な記述に努めました。著者および出版社のいずれも、本書の内容に対してなんらかの保証をするものではなく、内容やサンプルに基づいた運用結果に関してもいっさいの責任を負いません。

※ 本書に記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標および登録商標です。

試験情報 VIII

学習方法とスケジュール X

本書の使い方 XIV

読者特典 XVII

第

1

章

数的処理

数的推理

01 速さ～速さの基本～	002	11 場合の数～順列～	054
02 速さ～旅人算～	008	12 場合の数～組み合わせ～	058
03 速さ～通過算～	014	13 確率～確率の基礎～	062
04 速さ～流水算～	018	14 確率～積の法則と和の法則～	066
05 割合～割合の基本～	022	15 確率～余事象～	072
06 割合～比～	028	16 整数～倍数と約数～	076
07 割合～売買算～	032	17 整数～割り算の余り～	082
08 割合～濃度～	038	18 整数～n進法～	086
09 仕事算	044	19 整数～整数の合計～	092
10 場合の数～場合の数の基本～	050		

判断推理

01 判断・論理～論理・命題～	096	07 順序関係	136
02 判断・論理～ド・モルガンの法則～	100	08 勝敗～トーナメント～	142
03 集合～ベン図～	106	09 勝敗～リーグ戦～	146
04 集合～キャロル図～	114	10 嘘つき～表～	152
05 対応	122	11 嘘つき～半分嘘・半分本当～	160
06 マンション	130	12 暗号	166

図形

01 図形～面積～	170	04 空間把握～軌跡～	194
02 図形～面積比～	182	05 空間把握～展開図～	202
03 図形～角度～	188		

資料解釈

01 資料解釈 208

第

2

章

文章理解

文章理解

01 文章理解 224

第

3

章

社会科学

政治

01 政治の基本概念	230	06 基本的人権	244
02 世界の政治体制	232	07 国会	256
03 政党と圧力団体	236	08 内閣	260
04 選挙制度	238	09 裁判所	264
05 明治憲法と日本国憲法	242	10 地方自治	270

経済

01 経済の基本概念	274	06 金融	288
02 企業	276	07 財政	292
03 市場	278	08 日本経済	296
04 国民所得	282	09 国際経済	300
05 経済成長と景気循環	284		

社会

01 社会保障	304	02 国際機関	306
---------	-----	---------	-----

第4章 人文科学

日本史

01 江戸時代	310	02 近代	314
---------	-----	-------	-----

世界史

01 中国史	318	02 現代史	324
--------	-----	--------	-----

地理

01 地形	328	04 資源	336
02 気候・土壌	332	05 アジア	340
03 地図	334		

思想倫理

01 古代ギリシャ思想	344	03 日本思想	348
02 中国思想	346		

第5章 自然科学

生物

01 細胞小器官	352	04 免疫	358
02 遺伝子	354	05 神経系	362
03 体液と循環系	356	06 肝臓と腎臓	364

地学

01 地球の構造	366	03 大気	372
02 岩石と火山	370	04 天体	374

化学

01 周期表	376	04 物質の構造	380
02 物質の状態	377	05 酸化還元反応	382
03 物質の分類	378		

物理

01 いろいろな運動	384	02 電磁波と電気	386
------------	-----	-----------	-----



● 公務員試験とは

公務員を採用するための試験です。種類の決まった「公務員試験」という試験があるわけではなく、試験種や自治体によってそれぞれ異なった試験が実施されます。そのため、基本的には受験しようとする試験について個別に調べ、受験資格、試験内容について確認が必要です。

● 採用までの流れ

公務員試験は、一般的には次のような流れで、2度の試験と面接が実施されます。

出願→第1次試験→1次試験合格発表→

第2次試験→最終合格発表→採用面接→採用・内定

※選考過程は自治体や試験種などによって異なります。

● 受験資格

特殊な制限はありませんが、自治体や試験種などによっては、一定の受験資格が定められています。専門的な試験種では、学歴や資格、身体に関する要件が課されていることがあります。一般的な事務職の場合、課される要件は年齢要件程度のものです。

試験によって異なるため、受験しようとする自治体の最新の受験資格をご確認ください。

● 受験料

基本的に、多くの自治体では受験料はかかりません。

● 試験科目

試験は筆記試験と人物試験に分けられます。筆記試験は教養択一、専門択一、教養論文、専門論述といった試験形式があります。人物試験は、個別面接、集団面接、集団討論といった試験形式があります。本書で対策できるのは、このうちの筆記試験の「教養択一」です。

教養択一試験（基礎能力試験）は、公務員として職務をこなすことができる基礎的な事務処理能力（一般知能）と、基礎知識（一般知識）を備えているかを試すものです。

一般知能	数的処理	数的推理、判断推理、資料解釈
	文章理解	現代文、英文
一般知識	社会科学	政治、経済、社会、法律
	人文科学	世界史、日本史、地理、思想、文芸
	自然科学	化学、生物、地学、化学、物理、数学
	時事	時事

※本書には、英文、文芸、時事に関して解説するページは設けておりません。これは、これらの科目の範囲の広さと出題数を比較したときに、学習するコストパフォーマンスが非常に悪いと判断し、省略しております。ご容赦ください。なお、本書内では数学は数的推理に、法律は政治に含めて解説しています。

● 問い合わせ

国家公務員試験に関するお問い合わせは、人事院に相談窓口があります（<https://ssl.jinji.go.jp/mail/saiyo/>）。

地方公務員に関するお問い合わせは、各自治体にご連絡ください。



● 公務員試験における近年の傾向

公務員試験は、多くの方が、「勉強ができないと合格できない」「最低でも準備に1年以上はかかる!」といったイメージを持つ方が多いと思います。もっとも、近年の公務員試験は「新傾向」への変革を遂げています。過去の公務員試験では「筆記試験」の成績が最も重視されていましたが、近年の公務員試験では「人物評価」を重視しています。以前のお役所仕事と言われた、機械的な作業のみができる人材は求められておらず、自ら考え、提案し、時代の変化に対応できる人材が求められています。

	区分	1次試験 受験者数	1次試験 合格者数	倍率
福井県	行政	199	102	2.0
大阪市	事務行政 (22-25)	734	403	1.8
特別区 (東京23区)	事務(I類)	8,121	4,791	1.7
神奈川県警察	警察官A (男性)	955	745	1.3
船橋市	消防吏員 (一般消防)	150	94	1.6

このような近年の公務員試験における筆記試験の位置づけは、最低限の知識や、論理的思考力の有無を判断するものになっています。したがって、筆記試験を突破するためには、「難問奇問を正解できる力」ではなく、「比較的易しい問題を取りこぼさず得点できる力」が求められています。

本書では、近年の公務員試験に対応すべく、最低限押さえておくべきテーマに絞り掲載しています。難問と言われる問題についてはあえて

掲載していません。広く浅く、重要テーマをしっかりと得点することにより、十分筆記試験を通過することができます。



過去20年以上の過去問を分析した結果、同じ試験でも、直近5年間の問題とそれ以前の問題とでは難易度が全く異なります。過去のものほど「同じ試験なの?」と思わせるくらい難しく、最近のものは簡単になっています。ですから、本書の内容を押さえておけば大丈夫です!

● 2か月間のスケジュール

本書を、タイトルの通り「2か月」で完成させるためには、次のようなスケジュールがおすすめです。

	知能系	知識系
1週目	数的推理(第1節~第8節)	政治(第1~第4節)
2週目	数的推理(第9~第15節)	政治(第5~第7節)
3週目	数的推理(第16~第19節)	政治(第8~第11節)
4週目	判断推理(第1~第4節)	経済(第1~第5節)
5週目	判断推理(第5~第7節)、資料解釈	経済(第6~第9節)
6週目	判断推理(第8~第12節)	社会、地理、思想倫理
7週目	図形(第1~第3節)、 文章理解(1-1~1-2)	日本史、世界史
8週目	図形(第4~第5節)、 文章理解(1-3~1-4)	生物、地学、物理、化学

(I)1~3週目

まず、**数的推理**から進めて下さい。計算や数字が苦手な方はここから進めることによって、数的処理科目への苦手意識を克服できます。また、数的推理という科目は、「得点できる受験生」と「できない受験生」が大きく分かれる科目ですので、公務員合格にとって最も力ギとなる科目ともいえます。そのため、ここをはじめの3週間で攻略してい

ましょう。

また、知識系科目については、知能系科目に比べ、出題数が少ないわりに範囲が広く、攻略するのが難しい科目となっています。しかし、その中でも政治と経済は、出題数が多く、どの試験にも出題されるため、得点源にしてほしい科目です。そのため、まず**政治**をこの期間でマスターします。暗記が苦手な方も、動画を見ることで何を覚えればいいかがわかりますので、苦手意識を持たずに取り組んでもらえると嬉しいです。

(2)4～6週目

次に、**判断推理**、**資料解釈**となります。この2科目は、どのような問題でも得点できるような「型」を、出題パターンから学んでいただきます。判断推理で求められるものは「思考力」です。4週目から6週目で、思考過程を学び、本番で悩まない力をつけてください。

知識系科目については、1～3週目のところでも説明した比較的出題数の多い**経済**をマスターしていきます。経済の中でも「第7節 財政」については、近年出題数の多い「時事」でも出題される分野なので、力を入れていきましょう！

また、6週目からの**社会**、**地理**、**思想倫理**は「サブ科目」と言われる科目です。政治、経済と比べ力の入れ具合としては抑えめで問題ありませんので、動画を見てポイントを絞って勉強を進めてください。

(3)7、8週目

最後は**図形**と**文章理解**です。図形科目については、思考よりも解法の「知識」が重要となります。一見悩ましい問題も、解法ポイントを身に着けることにより、短時間で解くことができるようになります。

知識系科目は6週目に続きサブ科目の**日本史**、**世界史**、**生物**、**地学**、**物理**、**化学**です。特に物理、化学は苦手にする受験生が多くほとんどの方が捨ててしまう科目です。そのため、他の受験生と差をつける意

味では勉強して損はないところですが、本番まで間に合わない！という方はさらっと目を通すのみにして、他の科目に力を入れましょう！

このように、3段階で進めることにより、広く得点できる力を身に付けることができます。

※「図形」について

公務員試験においては、「図形」という科目はありませんが、本書では学習の便宜上、「図形」という単元をあえて作り、解説しております。なお、面積や角度、体積など、計算で求めるものは「数的推理」、軌跡や展開図などの空間把握に関するものは「判断推理」に含まれます。



本書では、試験における各科目の重要ポイントが効率よくつかめるように、知能分野と知識分野を異なる紙面で構成しています。

● 知能分野の紙面の構成

[第1章 数的処理、第2章 文章理解]

05 割合・割合の基本

【例題】この3つの式を使いこなせるようにしよう！
 割合＝比べる量(一部)÷もとにする量(全体)
 全体×割合＝一部
 一部÷割合＝全体

【例】割合の表し方
 割合は分数以外にも、〇割(割合)や〇% (百分率)で表す。
 $0.6 = \frac{6}{10} = 60\%$

【例】%は「ロとノと〇」(割合1つと元が2つ)でできている。これを覚えておくと、ノロ〇となるので、000→ばい、100分の一と覚えておこう！
 [問1] 100人の4でわる人は何%になるか？
 「割合＝一部÷全体」なので、 $4 \div 100 = 0.04$
 0.04を%で表すと、 $0.04 \times 100 = 4\%$

[問2] 100人の30%は何人か？
 「全体×割合＝一部」なので、 $100 \times 0.3(30\%) = 30$ (人)

[問3] 25人がある集団の12%のとき、この集団は何人か？
 「一部÷割合＝全体」なので、 $25 \div 0.12(12\%) = 208.3$ (人)

【例題】ある200人の平均点を算出する際、1日目は全体の5分の1、2日目は残りの3分の1、3日目は40件を算出したが、その時点でまだ全体の10分の3が残っている。算出がすべて終了し、平均点を30件ずつファイルにするとこんなとりのファイルの数は？
 ① 4冊 ② 5冊 ③ 6冊 ④ 7冊 ⑤ 8冊

【解答】全体をx件とし、それぞれの日に算出した件数を使う(1日目)
 「全体×割合＝一部」より、1日目に算出した件数は、 $x \times \frac{1}{5}$

頻出度:各試験(国家一般職(行政)、地方初級&上級(行政)、警察・消防の3区分)における各節の出題頻度(◎、○、△の3種類)

これで解ける!各節の分野の問題を解くときに、鍵となる考え方

たくまるポイント:とくに重要な点を講師の視点から紹介

確認:分野の理解のために知っておくべき前提知識

側注:解法に直接かわかるポイント。💡、⚠️、📌、🔍の4種類

例題、基礎、応用:単純なものから複雑なものまで、3つの問題レベルで順に解説

(第2章 文章理解については、例題のみ)

過去問題を主な題材としながら、各分野の問題の解き方を解説しています。単に各問題が解ければいいわけではなく、どんな問題が出題されても解けるように、高い視点からポイントをまとめています。

● 知識分野の紙面の構成

[第3章 社会科学、第4章 人文科学、第5章 自然科学]

04 国民所得

【例題】国の経済的豊かさを示すための代表的指標GDPとGNPがありますが、この2つの指標の計算方法を明確にすることで、関係がわかるようになります。あとは、計算の公式をしっかりと覚えておきましょう！

4-1 国内総生産と国内総所得

● 国内総生産(GDP)
ある一定期間(一般に1年)の経済活動で新たに生み出された価値(付加価値)の総額のこと。最終生産の総額と等しい。

● 国内総所得(GNP)
ある時点までに蓄積された一定期間の最終生産の総額である。国内総生産と対外的所得から構成される。
対外的所得とは、輸出・上乗・横渡・国債・公債・土地・資源などの国産品を輸出する国産品と、対外的所得とは、日本の海外で生産、輸入が外国に生産する国産品から構成される。

● 国民所得
国民所得は一定期間における国民所得の総額(フロー)を平均化して算出される。国民所得は一定期間における国民所得の総額(ストック)を示す。

4-2 国内総生産の算出

国内総生産は、どう算出される、どう分類される、どう表示されるか、3つの問題からなる。3つの問題からなるものは問題上問題になることを「問題上の問題」という。

4-3 国内総生産の算出方法

国内総生産は、どう算出される、どう分類される、どう表示されるか、3つの問題からなる。3つの問題からなるものは問題上問題になることを「問題上の問題」という。

4-4 国内総生産の算出方法

国内総生産は、どう算出される、どう分類される、どう表示されるか、3つの問題からなる。3つの問題からなるものは問題上問題になることを「問題上の問題」という。

頻出度:各試験(国家一般職(行政)、地方初級&上級(行政)、警察・消防の3区分)における各節の出題頻度(◎、○、△の3種類)

これで解ける!各節の分野で覚えるべきポイント

ひとこと:覚えやすくなるコツや理解が深まる解説

一問一答:各節内容の重要ポイントを簡潔な問題で確認

膨大な試験範囲から、頻出の分野とポイントを厳選し、解説しています。どんな点を覚えたらよいかを、「これで解ける!」で把握しながら学習を進めてください。節の最後は一問一答で、節が読み込めていたかチェックしましょう。



● 解説動画

本書には、解説動画がついています。各節に対応する動画がひとつずつ用意されています。「どんなことを学ぶのか」「重要なポイントは何か」等がさっくりわかるので、学習の効率を高めることができます。導入用としてご活用ください。



● 過去問題アプリ

本書には、過去問題が500題解けるアプリがついています。各節に対応するように問題が用意されているので、本書で学んだ後に、同じテーマの過去問題に取り組むことができます。解説を読むだけでなく、実際の問題を解くことで理解が一層深まり、解法が身につきます。演習用としてご活用ください（「第2章 文章理解」には、権利の関係から、過去問題の用意がございません。ご容赦ください）。



※画像はサンプルです。

本書の読者特典として、各節に対応した解説動画と過去問題アプリが利用できます。それぞれのURLにアクセスして、視聴、ダウンロード等をしてください。

解説動画

各節の概要がつかみやすくなる解説動画を視聴できます。視聴するには、下記のURLにアクセスしてください。なお、本動画は2022年3月上旬に公開予定です。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLugtvXQKZWQsyVX6CCtqRtA7NiOwd7-MI>



過去問題アプリ

全500題の過去問題が解けるアプリ（解説付き）が利用できます。なお、本アプリは2022年3月上旬に提供予定です。

アプリは、Webアプリ、iOS用アプリ、Android用アプリがあります。内容は同じなので、ご利用になるデバイスに合わせてご利用ください。利用するには、下記URLにアクセスしてください。

Webアプリ（PC、タブレット、スマホに広く対応）

<https://www.shoeisha.co.jp/book/exam/9784798173016>

アクセスキー:m3Zg

iOSアプリ、Androidアプリ

（iPhoneやその他Androidのデバイスでご利用されたい方）

<https://www.shoeisha.co.jp/book/download/9784798173016>

パスワード:m3Zg



《注意》

※Webアプリのご利用には、SHOEISHA iD（翔泳社が運営する無料の会員制度）への会員登録が必要です。詳しくは、Webサイトをご覧ください。

※読者特典のデータに関する権利は著者および株式会社翔泳社が所有しています。許可なく配布したり、Webサイトに転載することはできません。

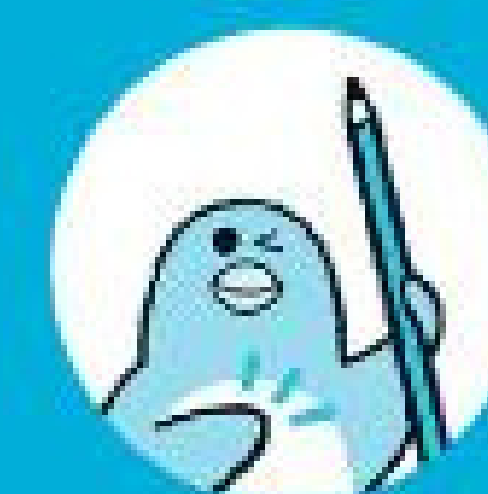
※読者特典の提供は予告なく終了することがあります。あらかじめご了承ください。

第

章

数的処理

科目



数的推理（全19節）

判断推理（全12節）

図形（全5節）

資料解釈（全1節）



対応関係～対応表～

[頻出度]
国行政◎
地行政◎
警・消◎

これで解ける！ 解法は次の3ステップ

①表を作る

②条件を表にまとめる

③条件を見返して、残りの表を埋めていく

＊いきなり考えるのではなく、まず問題文を整理する。整理する段階と考える段階で分けることが重要です！

確認 対応表の作り方

ABCの3人が、ジュース、ケーキ、アイスのいずれか一つを注文した場合。
表を作り、条件を入れる。

・「Aはジュースを注文した」

この条件の場合は、A・ジュースのところに○が入る。

	ジュース	ケーキ	アイス
A	○		
B			
C			

・「Bはケーキを注文しなかった」

この条件の場合は、B・ケーキのところに×が入る。

	ジュース	ケーキ	アイス
A			
B		×	
C			

・「Cはジュースかケーキのどちらかを注文した」

この条件の場合は、Cはアイスを注文していないことがわかるため、
C・アイスのところに×が入る。

	ジュース	ケーキ	アイス
A			
B			
C			×

このように、問題文からわかる条件を整理し、推理していく。



A～Eの5人は同じ大学の出身で、現在は、政治家、医師、弁護士、税理士、教師のいずれか異なる職業に就いている。この5人に関して、次のことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。

ア CとEは同じ団地に住んでおり、近くに教師の家がある。

イ AとCは高校時代、政治家、弁護士とともに野球部に所属していた。

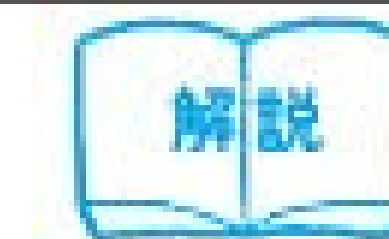
ウ 政治家はDとEとともにゴルフによく行く。

エ 昨日、DとEは医師の家に遊びに行った。

オ Cの娘は医師の息子と結婚している。

① Aは教師である。 ② Bは医師である。 ③ Cは税理士である。

④ Dは弁護士である。 ⑤ Eは税理士である。



ステップ① 表を作る

	政治	医師	弁護	税理	教師
A					
B					
C					
D					
E					

コツ！

人を縦に書いた方が、都合がよい場合が多いです。このように決まりごとを作っておき、本番で迷わないようにしましょう。



● 文章理解

文章理解

[頻出度]
国行政◎
地行政◎
警・消◎

これで解ける！「文章理解で時間を使いすぎて他が解けなかった」という嘆きをよく聞きますが、ここで挙げたポイントを意識すれば、大幅な時間短縮を狙えます！

1-1 要旨把握

● 読み解きに役立つポイント

Point ①：「私は～と思う」「私は～と考える」など

本は筆者が主人公であり、あえて主語（私）を書かなくてもわかりそうなのに、あえて書くということは、その文章を強調したいということである。

Point ②：「～すべきである、～しなければならない、～する必要がある」
このような言葉を「強調表現」と言うが、その名の通りこの言葉を含む文章は他よりも強調したいがために使う。

Point ③：疑問形

筆者は答えがわかって書いているはずなのに、あえて疑問形にしているのは、読者に問いかけ一緒に考えるよう促して、強調しようとしていると考えられる。そのため、その疑問の答えが筆者の主張したいことになることが多い。

Point ④：具体例は答えにならない！

「例えば」や「仮に」で始まる具体例は、あくまでも筆者の主張をわかりやすくするための文章である。そのため、具体例内に筆者の主張はない。

Point ⑤：逆接・換言に注目

「しかし・だが・けれども・ところが」などの逆接や、「つまり・すなわち・要するに」などの換言の後ろに、筆者の主張がある。

コツ！

出典の記載がある場合は（本文の1番最後に記載あり）、まず出典を見て本文の全体像をつかみましょう。場合によっては、出典を見るだけで答えが見つかる（選択肢を絞れる）場合があります！

1-2 合致問題

● 選択肢を先に読む！

合致問題は間違い探しのような問題なので、本文と選択肢を行ったり来たりすることが多い。その回数を1回でも減らすため、ある程度選択肢を頭に入れた上で本文を読むことで時間短縮になる。



合致問題での選択肢は次のような間違い方をします。

- ・問題文に書いていない（矛盾）
- ・問題文の内容より誇張している（強すぎる）
- ・問題文の内容とまったく関係ない（無関係）

1-3 文章整序

● 文章の前後関係を見極める！

Point ①：指示語（これ・それ）に注目！

「これ・それ」「このような・そのような」などの「こ」と「そ」のつく指示語は先に出た言葉を受けるので、順番を決めるカギになる。

Point ②：同じ単語（表現）は前後に来る！

「同じ単語が含まれる＝同じ内容が書かれている」ことが多いので、前後に来る可能性が非常に高い。

Point ③：逆接に注目！

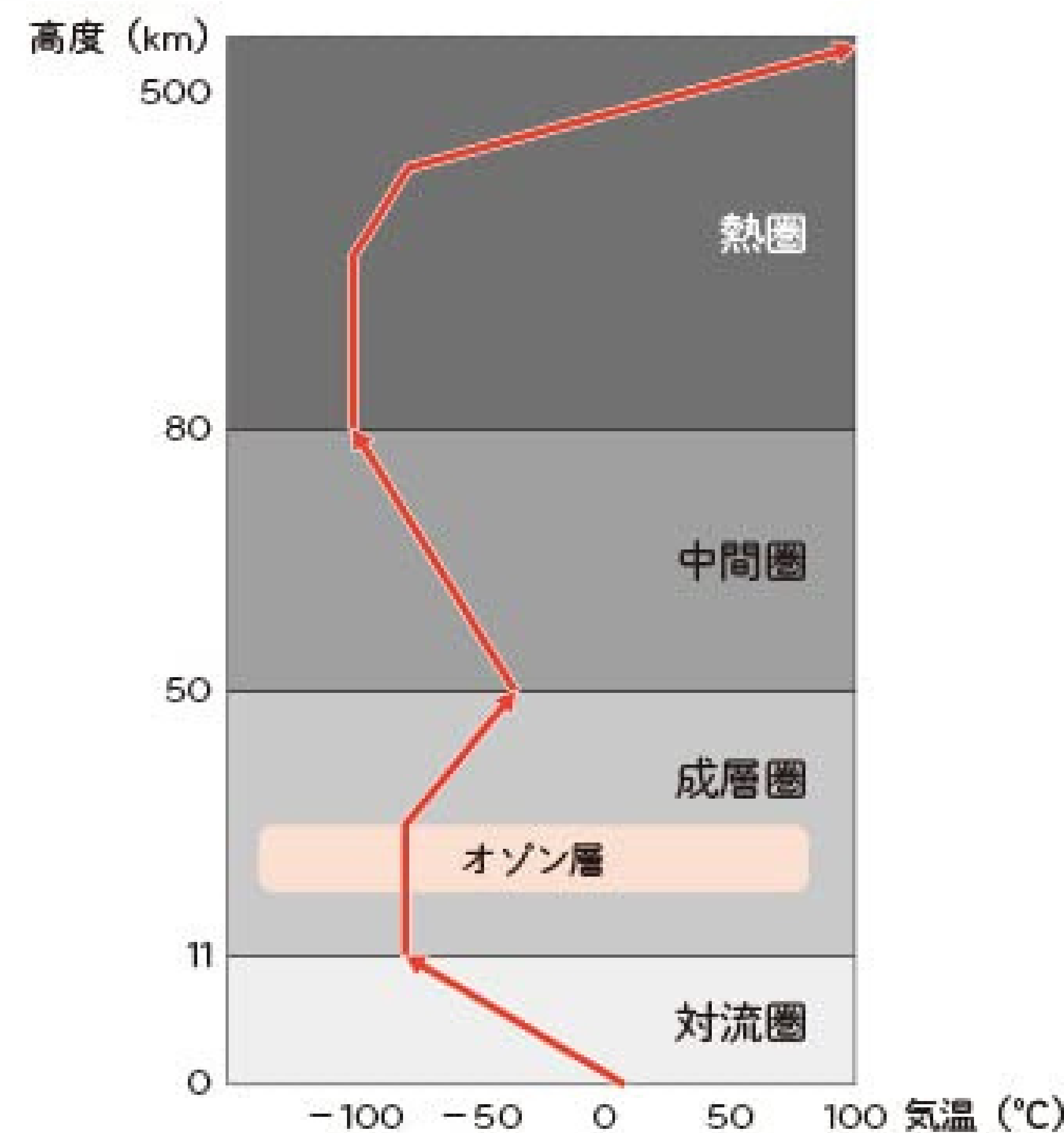
「しかし・だが」などの逆接の接続詞が含まれる文の前には、その対比がくるため順番を決めるカギになる！



これで解ける！ 大気とは空気のかたまりのことをいい、高度によってそのかたまりの特徴は異なります。大気の種類とキーワード、温度変化を押さえましょう！

ヨ-1 大気の構造

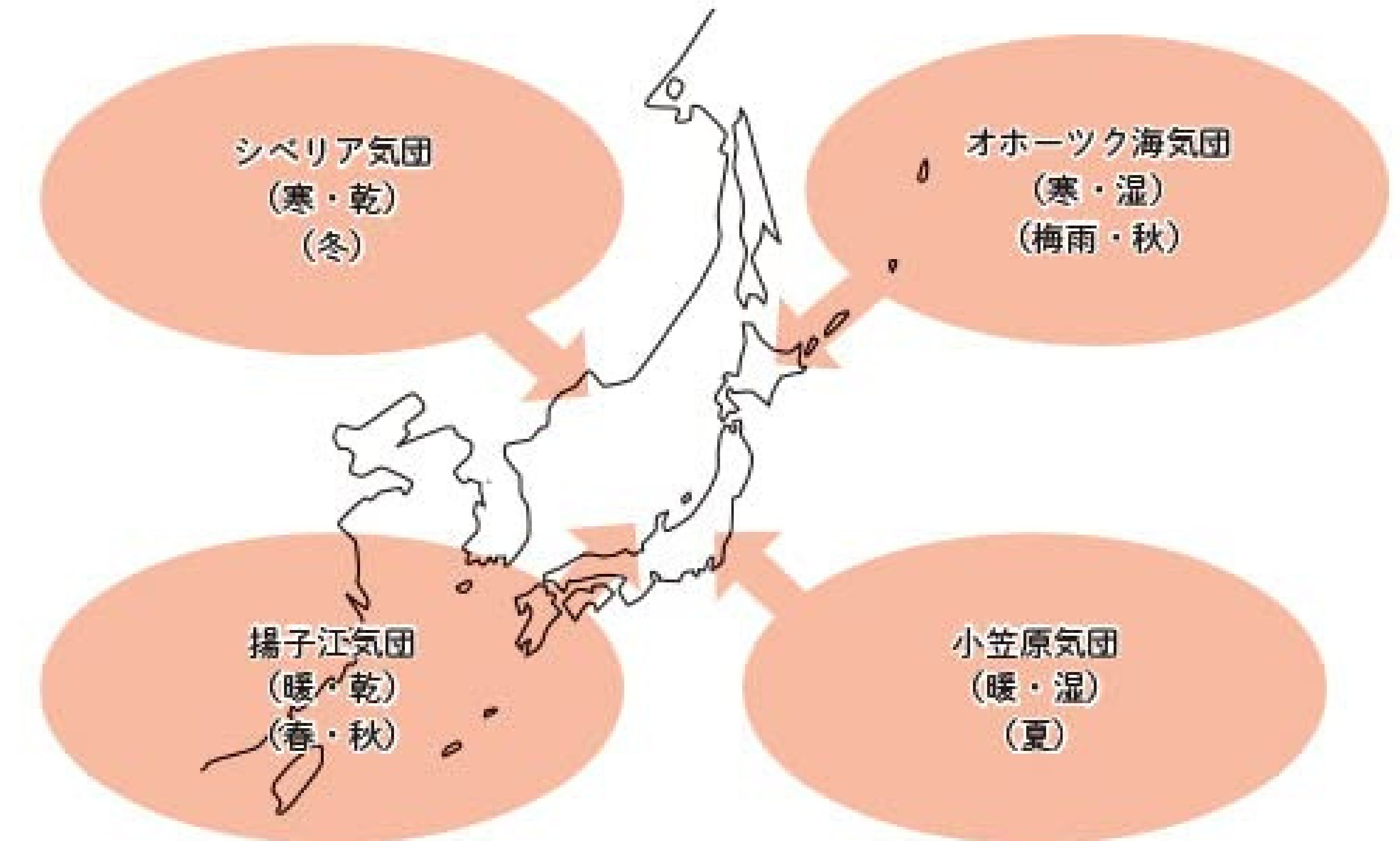
大気は水蒸気のほか、窒素（約78%）、酸素（約21%）、二酸化炭素（約0.04%）などから構成されている。



	地表からの距離	温度変化	キーワード
外圏（外気圏）	500km～	上昇↑	バンアレン帯
熱圏	80～500km	上昇↑	オーロラ
中間圏	50～80km	下降↓	夜光雲
成層圏	10～50km	上部：上昇↑ 下部：変化なし	オゾン層
対流圏	地表から10km	下降↓	上昇気流、気象現象

→ は、気温の変化を表している。

ヨ-2 日本の四季



季節	気団	気圧配置	季節の特徴
春	揚子江気団（偏西風によって移動）		天気が変わりやすい
梅雨	オホーツク海気団VS小笠原気団		梅雨前線が発達（季節風）
夏	小笠原気団	南高北低	南東の風
秋	オホーツク海orシベリア VS小笠原気団		秋雨前線が発達
冬	シベリア気団	西高東低	北西の風（季節風） 日本海側：雪

一問一答 次の文章の正誤を答えよ。

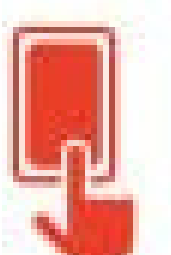
答え

① 対流圏では、上昇気流により雲が生じたり、雨が降ったりするなど気象現象の変化が激しい。

○

② 冬は、シベリア高気圧の影響が強まり、南高北低の気圧配置になる日が多い。

×：西高東低である。



\ 全国の書店で好評発売中 /

EXAMPRESS®
公務員試験学習書

 公務員のライト
三木拓也
池田麻奈美

公務員教科書

2 か月完成

動画とアプリで学ぶ 

教養試験

全公務員試験 対応

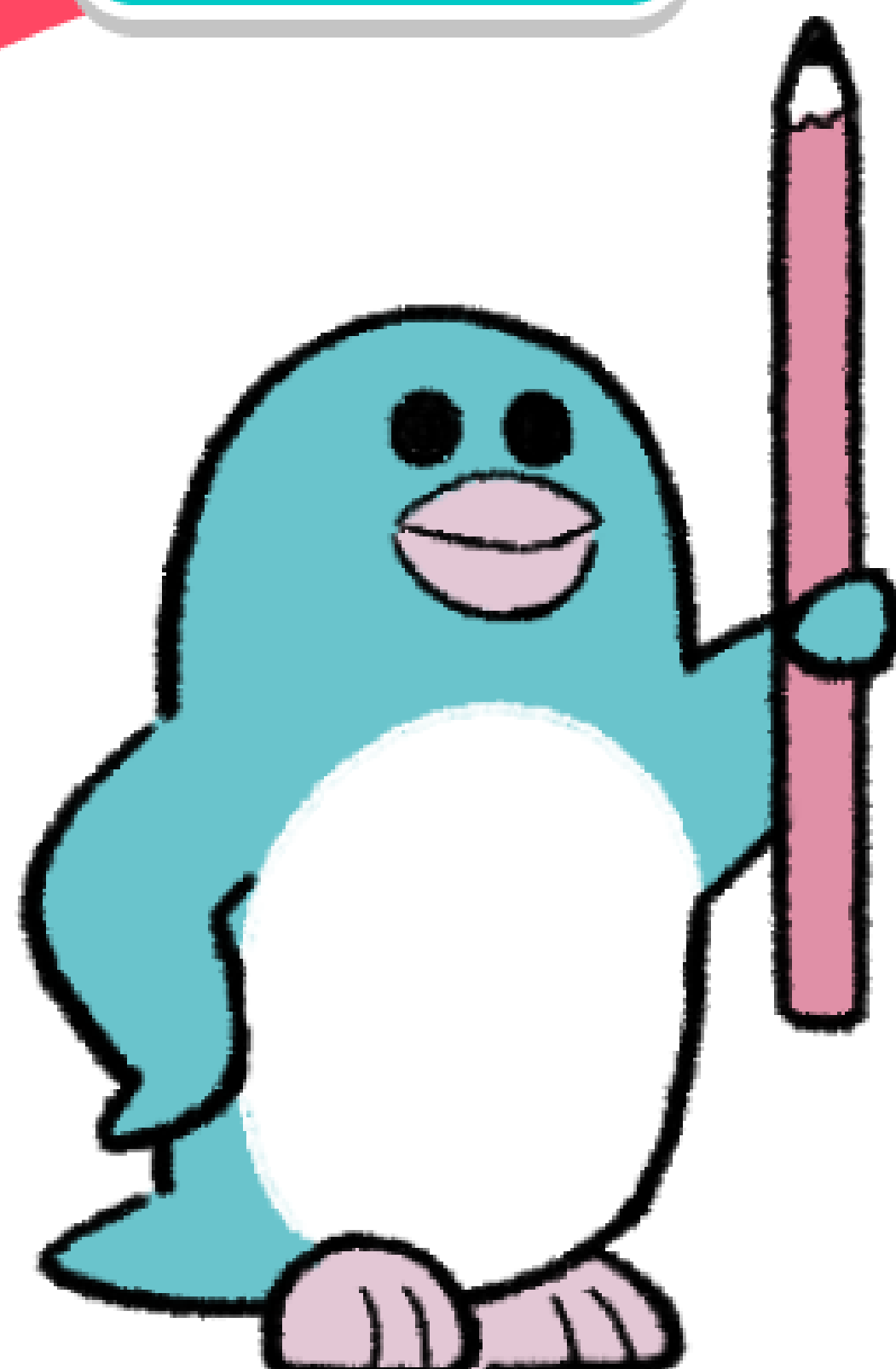


SE SHOEISHA

わかりやすい 解説動画で スムーズに 学習できる!	アプリで 厳選過去問 500問が 解ける!	合格のための テキストと 問題演習は これ1冊でOK!
------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------

\ 教養科目がこの1冊に集約! /

書籍 + 動画 + アプリで合格!



- スマホを活用して学習できる!

今どきの **スマホをフル活用した学習スタイル** で教養試験対策を最短最速で対策できる!

過去問アプリ 

- すべての公務員試験に対応!

国家一般職、地方上級、地方初級、警察、消防、社会人経験者など、**すべての公務員試験**に対応!

続き

書籍の詳細はこちら ▶

<https://amzn.asia/d/cfJXqSC>

